

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	精神障害治療学Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 火3・4	教室名	403号室
担 当 教 員	吉岡 正貴、中村 倫太郎	実務経験と その関連資格	精神科領域で作業療法士として現在勤務している。 精神科領域で作業療法士・事務員として現在勤務している。			
《授業科目における学習内容》						
精神科の各疾患、各時期における治療の意味と治療方法を講義と演習を用いて学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
授業点(3割)。期末テスト(7割)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【使用教材】①標準作業療法学 専門分野 精神機能作業療法学〔第3版〕(医学書院) 【参考資料】①精神障害作業療法学(ゴールドマスターテキスト MEDICAL VIEW社) ②精神障害作業療法(医歯薬出版株式会社) ③精神障害と作業療法 (三輪書店) ④作業治療学2精神障害(協同医書出版社) ※参考資料及びその他資料はその都度資料配布する。						
《授業外における学習方法》						
授業毎の復習30分程度						
《履修に当たっての留意点》						
精神科治療学Ⅰでは精神科の基礎とイメージを固めていきます。覚えることよりも大事ですが、理解することに重点をおいています。精神科治療学Ⅱに繋がる授業です。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	授業の進行について理解できる 精神機能の回復過程と作業療法について理解できる		配布資料 教科書3~23	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション 精神科作業療法の基本的視点 精神保健医療福祉と作業療法			
第2回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	精神機能作業療法の理論・実践モデルについて理解できる		配布資料 教科書29~33	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	精神機能作業療法の実践基盤			
第3回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	認知機能障害・認知症の進行過程が理解できる		配布資料 教科書 70~73,84~88,186	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	認知症の疾病疾患論			
第4回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	認知症における評価項目と評価時の留意点について理解できる		配布資料 教科書73~74	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	認知症の評価			
第5回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	認知症の進行度別で作業療法の進め方が理解できる		配布資料 教科書 74~76,186~192	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	認知症における治療計画			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	認知症における作業療法の展開を症例を通じて理解できる	配布資料 教科書 78~81,192	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	認知症における治療の実践		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	統合失調症の中核的な症状を理解できる	配布資料 教科書36~38,94	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	統合失調症の疾病疾患論		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	統合失調症における作業療法の評価項目と評価時の留意点について理解できる	配布資料 教科書96~97	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	統合失調症の評価		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	統合失調症における作業療法の進め方が理解できる	配布資料 教科書 38~47,97~105	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	統合失調症における治療計画		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	統合失調症における作業療法の展開を症例を通じて理解できる	配布資料 教科書106~113	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	統合失調症における治療の実践		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	気分障害の中核的な症状を理解できる	配布資料 教科書115~118	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	気分障害の疾病疾患論		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	気分障害における作業療法の評価項目と評価時の留意点について理解できる	配布資料 教科書119	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	気分障害における評価		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	気分障害における作業療法の進め方が理解できる	配布資料 教科書120~124	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	気分障害のにおける治療計画		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	気分障害における作業療法の展開を症例を通じて理解できる	配布資料 教科書125~127	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	気分障害における治療の実践		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	前期のまとめ	配布資料 教科書 3~47,70~81,94~127,279~286	事後学習 授業の復習(60分)
		各コマにおける授業予定	前期のまとめ		